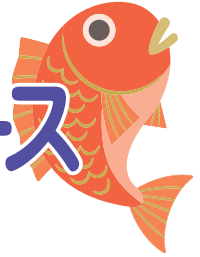


地域と結ぶ



順天堂大学練馬病院ニュース



令和6年 新春のお慶びを申し上げます

令和6年(2024年)あけましておめでとうございます。
本年も皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

この4年間、順天堂大学練馬病院は新型コロナに悪戦苦闘の日々でしたが、当院の地域医療への貢献が評価されこのたび東京都から感謝状をいただきました。今年こそ落ち着いてくれることを祈りますが、いつでも感染症治療へ全力を尽くす所存です。また、昨年3月には東京都三次救命救急センターの承認を受け、今まで練馬区外で治療を受けることの多かった重症患者さんをできるだけ多く練馬区内で治療できるよう努めております。また、産科、新生児科、小児科、小児外科が総力を挙げて周産期医療に取り組んでおりましたが、これも東京都地域周産期母子医療センターとして承認され右肩上がりに実績を積んでおります。さらに当院の売りでもあります外科系診療科では手術数が毎年増加し、高度先進医療、低侵襲手術、ロボット手術の実績も急上昇しております。

本年も、当院は練馬区行政、練馬区及び周辺地区医師会ならびに地域医療機関の皆さまとしっかり連携しながら、地域医療の向上に邁進していきたいと思っております。当院が皆さまのお役に立てるよう、今年もがんばります。どうぞお気軽にご相談ください。



令和6年元旦

院長 浦尾 正彦



地域の皆さまに
愛される高機能病院
として がんばります。
何なりとご相談ください。



新年あいさつ

診療部長 下 泰司

当院は地域に根差して近隣の皆さまに、安全・安心、信頼と納得の得られる質の高い医療サービスを受けていただけるように、日々努力をしております。その努力が適切であるかどうかを確認するために、日本医療機能評価機構による病院機能評価を定期的に受審しています。第三者による病院の機能に関する評価を受けることによって病院の客観的な位置づけや課題・改善点を明らかにするためです。評価認定を受けた後は、また次回受審に向けて病院の課題に対する改善活動を継続しておこなってまいります。次回は2024年2月に受審の予定としています。このような客観的な評価を得て、職員が改善活動を行うことは、皆さんに安全・安心で質の高い診療を受けていただけることにも直結します。私たちは、これからもこのような活動をおこないながら、病院体制の一層の充実や医療の質の向上を目指したいと考えています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



看護部長 根岸万里子

新年、明けましておめでとうございます。皆さまも久しぶりに「通常」の年末年始をお過ごしになられたのではないのでしょうか。ここ数年は感染状況に対応し続ける日々でしたが、ようやく落ち着いて医療・看護ができる状況が戻りつつあります。当院では昨年より、東京都三次救急施設として救命救急センターの運用が始まり、急性期病院としての役割拡大に対応してまいりました。今年は、4月より医師の働き方改革が始まります。今まで以上に看護職の役割拡大、タスクシェアについて進めてまいります。今年も皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



事務部長 井田豊太郎

令和6年(2024年)、新年明けましておめでとうございます。2017年の地域医療計画にて、練馬区の病床数不足解消に向け、また2021年に施設と急性期医療の拡充のため、当院はがん治療・無菌病室、手術室・ICU・NICU・GCUの新設等、490床へ拡大しました。診療機能面でも救急・小児・周産期医療を進め、2022年には東京都地域周産期母子医療センターの認定を、また地域連携強化・患者サービス向上のため医療サービス支援センターを設置し、2023年には東京都では10年ぶりの三次救急・救命救急センター指定も受けました。



現在、医療技術の向上やより質の高い医療に対するニーズの高まりの中、医師の長時間労働の是正(働き方改革)のために、勤務状況の分析・整備、他職種へのタスク・シフト/シェア(業務の移管/共同)を推し進めています。今後、更なる地域医療機関との連携、特に転院や在宅医療へのスムーズな後方連携を強化し、病院機能と診療サービス向上、救命救急医療と共に練馬区と連携を図り災害時医療の拡充も図る所存です。



2024年カレンダー 昨年おこなわれた院内職員によるコンテストで選ばれた2作品

木曜
午後

レーザー外来開設

形成外科 内山美津希

V-beam II®の治療が可能になりました。



V-beam II®とは

皮膚良性血管病変治療の目的で設計された波長595nmのレーザー光を有する医療用レーザー装置です。

ご予約・治療内容について

一般外来にて診察後、レーザー外来をご案内いたします。
(同日の治療をご希望される場合は、木曜午前の外来予約をお勧めいたします。)
受診希望の方は紹介状をご用意の上、予約センター(03-5923-3240)までお電話ください。



対象疾患

保険適用

- ・単純性血管腫
- ・いちご状血管腫
- ・毛細血管拡張症

自費診療

- ・肥厚性瘢痕
- ・ケロイド
- ・その他応相談

施術前



施術後



複数回の治療で母指の血管腫の色調が消退しました。
(順天堂大学浦安病院 形成外科 東名先生より提供)

冬の感染症について

感染対策室 渡邊麻依子

空気が乾燥し、気温の低くなるこの季節は、低温・低湿度を好むウイルスにとって最適な環境となります。冬は季節性インフルエンザや新型コロナウイルスなどの呼吸器感染症を含めた様々な感染症が流行しやすい季節です。直近では、夏季に流行する咽頭結膜熱（プール熱）や溶連菌感染症などの感染症も小児を中心に季節を問わず通年流行しています。いずれの感染症も主な侵入経路は、眼・鼻・口で飛沫・接触・（新型コロナウイルスはエアロゾルでも）感染します。また小児のみならず、大人にも感染し妊婦、高齢者や免疫力の低下した人は重症化する可能性もあります。自分自身や大切な人を感染症から守るため、流行時期には①手洗い（流水と石けん30秒以上・擦式アルコール15秒以上）②加湿と換気③マスクの着用（咳などの症状がある際・人混みに行く場合）などの感染予防をおこなってください。自身が感染源とならないために、咽頭痛・発熱・咳嗽など風邪症状のある場合は早期にかかりつけ医の受診もおすすめします。



主な感染症の特徴

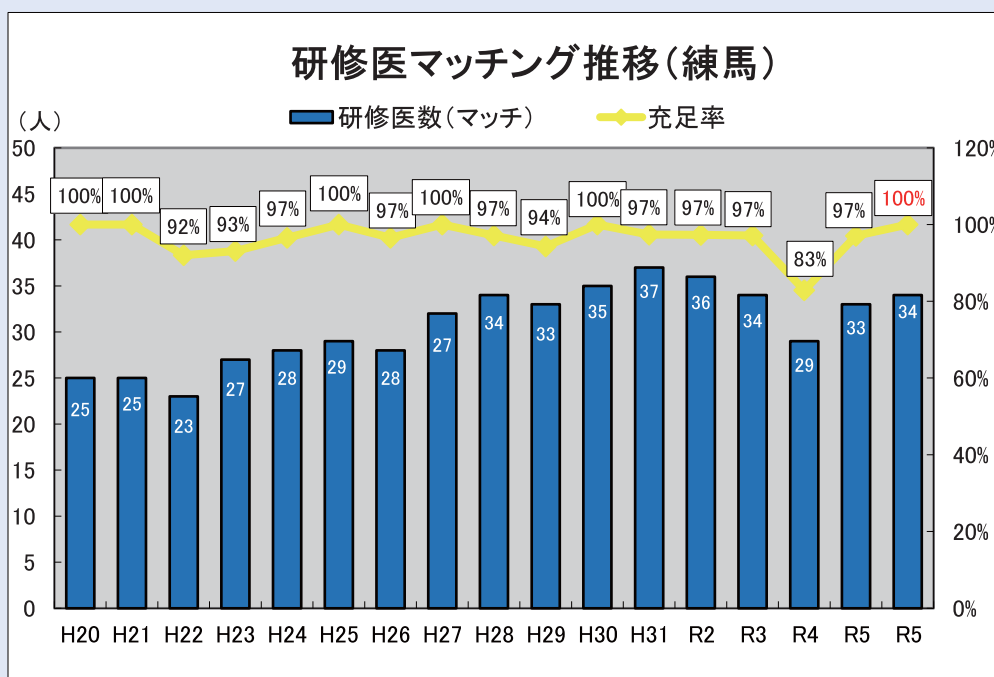


感染症名	症状
インフルエンザ	突然の高熱（38.5℃以上）・悪寒・関節痛や筋肉痛・全身倦怠感 など
新型コロナウイルス	発熱・せき・咽頭痛・目の充血 など
プール熱 （咽頭結膜熱）	数日間続く高熱・咽頭痛・目の充血 など
溶連菌	発熱・咽頭痛・体や手足の発疹・舌にイチゴ状の発疹（イチゴ舌） など

2023年度マッチング結果

臨床研修センター長 杉田 学

2023年10月6日(金)に今年度のマッチング結果が発表されました。この「マッチング」とは医師臨床研修マッチング協議会が管理する、医学生が初期研修をおこなう病院を決定するためのシステムです。昨年は基本プログラムと小児プログラムで充足率100%を達成いたしました。ところが、産婦人科プログラムの1次募集では欠員が生じてしまいました。今年は全プログラム1次募集での充足率100%を目指し、処遇改善など採用活動をおこないました。結果、今年は全プログラムでの充足率100%を達成することができました。来年以降も変わらず継続できるよう努めてまいります。



JICAより感謝状をいただきました

総務課

2023年2月6日、トルコ南東部でM7.8の大地震が発生し、トルコ共和国とシリア・アラブ共和国に甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

JICA（独立行政法人国際協力機構）によるトルコ共和国における地震被害に対する国際緊急援助隊（JDR）の救助チームに高見浩樹医師（救急・集中治療科）と坂本良子看護師（看護部・救急プライマリケアセンター）、また医療チームに大場次郎医師（救急・集中治療科）が当院から参加しました。ひとつの医療機関から複数の医療従事者が派遣されることは非常に稀ですが、当院スタッフの専門知識や経験が災害医療において有益と判断され、今回の3名派遣につながりました。

この度3名の活躍が認められJICAより感謝状が贈られました。当院は地域の災害拠点病院でもあります。今後とも災害医療に貢献できるよう努めてまいります。



脳卒中相談窓口について

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 塩原友紀

今年度より脳卒中を発症し当院で治療を受けた方を対象に『脳卒中相談窓口』を開設いたしました。

これまで脳卒中の後遺症により日常生活に困りごとがある方のための相談窓口が明確でないことが問題となっておりました。それを解決するために昨年より全国の病院で脳卒中相談窓口の設置が進んでおります。

脳卒中の後遺症を抱え「今後どのように生活したらいいのか」「仕事に復帰できるのか」「使える社会資源や制度、サービスはあるのか」など様々な日常生活の悩みや療養に関する相談、障害福祉制度や介護保険制度の利用など、あなたらしく生活できるように看護師や医療ソーシャルワーカーの担当者がともに考え支援いたします。

順天堂大学練馬病院の脳卒中相談窓口は当院で脳卒中治療を受けた方に限らせていただいております。1号館2階にある「入院受付・入退院支援」にて予約の上ご相談いただくようお願いいたします。

診療予約の変更・キャンセルについて

医事課

ホームページからの**予約の変更**は2023年11月末をもって**廃止**となりました。

新型コロナウイルス感染症の5類化に伴い、今後は電話による変更のみとなりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

電話による変更を
ご希望の方

変更を希望される場合は、外来予約変更窓口にて受け付けています。予約の変更は、治療計画にマイナスになる場合もありますのでなるべくお避けください。やむを得ず変更する場合は、下記にて受け付けています。

電話番号	03-5923-3254 (外来予約 変更窓口)
受付時間	午前 9:00~12:00 午後 13:00~16:00
受付曜日	月曜~金曜日(休診日を除く)

なお、予約センターにてお取りいただいた予約変更は予約センターにて受け賜りますので、**03-5923-3240**までお電話ください。



順天堂大学医学部附属練馬病院
広報誌「順天堂大学練馬病院ニュース」

第87号 2024.1
編集・発行 地域医療連携室
〒177-8521 東京都練馬区高野台3-1-10
電話 03-5923-3111
URL <https://hosp-nerima.juntendo.ac.jp>



順天堂練馬病院
ホームページ